



第1回学校運営協議会を開催しました！

5月28日(水)に、今年度第1回となる学校運営協議会が開催されました。

今年度も地域と学校が一体となって子どもたちの成長を支えるため、活発な意見交換を交わしながら「コミュニティスクール」として、地域ならではの強みを活かした特色ある学校づくりを目指していきます。

協議会の冒頭、昨年度に引き続き、澤本会長と齋藤副会長が、参加者の皆様からの温かい拍手をもって正式に承認されました。お二方からの力強いご挨拶をいただき、今年度の活動への期待が膨らみました。

番	職名	氏名	役職
1	会長	澤本 昌宏	いなきた児童館副館長
2	副会長	齋藤 啓代	望洋台中学校教諭
3	委員	伊集院 玲子	ローズ幼稚園長
4	委員	木越 裕之	緑町郵便局長
5	委員	菰田 尚正	弁護士
6	委員	下間 朋己	PTA 会長
7	委員	高木 紀和	元 PTA 会長
8	委員	高橋 和宏	写真のたかはし 代表
9	委員	松尾 英司	前西陵中学校教諭
10	委員	駒場 秀剛	校長
11	委員	白井 尚史	教頭
12	委員	井上 拓也	教諭

令和7年度 学校運営協議会 委員名簿(敬称略)

今年度の学校運営方針を承認

駒場校長より、「社会で通用する人づくり」を柱とした今年度の学校運営方針が説明されました。

子どもたちに身につけさせたい「3つの力」の育成や、教員も共に成長する「模範教師像」、そして地域との連携の重要性が強調されました。特に、学校と運営協議会が「両輪」となって子どもたちを育てることへの協力が改めて求められ、参加者全員の拍手をもって基本方針が承認されました。

活発な意見交換で今後の活動を具体化！

白井教頭からは、今後の活動について具体的な提案がなされ、参加者との間で活発な意見交換が行われました。

1. 協議会の開催回数と授業参観週間

昨年度の3回から今年度は4回開催とすることで、学校と協議会の距離を縮め、子どもたちの様子をより深く知っていただくことを目指します。また、授業参観週間を設けることが提案され、都合の良い日時に来校し、子どもたちの様子を見ていただく機会を設けることが提案されました。

2. 校区内の人材による職業講話

地域の方々を講師にお招きする職業講話について議論されました。市長、アスリート、医師、地元出身の人物、卒業生など、多様な分野からの講師候補が挙がり、開催時期についても、生徒の進路選択や学年ごとの状況を考慮して検討を進めることになりました。

3. 大学生とのトークセッション

子どもたちが大学生と交流し、学びや将来について考える機会を創出するため、トークセッションの開催が検討されました。少人数グループでの対話形式や、学習支援としての交流など、様々な形式が提案されました。小樽商科大学の学生や、西陵中学校のOB/OGなど、具体的な人材も挙げられ、子どもたちにとってより効果的な交流の形を模索していくことになりました。



今後も学校運営協議会では、地域と学校が連携し、子どもたちの健やかな成長を支えるための様々な活動を進めてまいります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。